

電子地域通貨

小規模 / 大規模

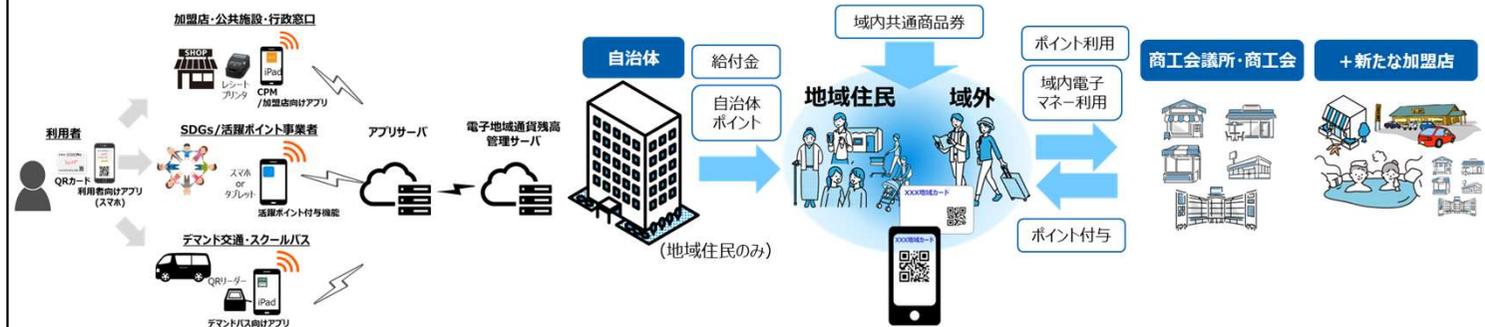
生活

商業

技術/サービス概要

実現する地域社会のイメージ

- 電子地域通貨とは、特定の地域内で使用できる電子通貨であり、一般的なキャッシュレス決済では難しい地域独自の商業振興サービス（地域通貨、デジタル給付金、プレミアム付き電子商品券、自治体ポイントなど）を電子地域通貨により効果的に提供することが可能。
- また、地域内でお金を循環させ地域経済の振興を図るだけでなく、給付金や助成金をデジタル化によって早期支給を実現し、自治体DXが図られ、域外の観光客に向けて観光施策も実施が可能。



技術/サービス情報

サービス分野（大）	生活、商業
サービス分野（小）	電子地域通貨、買い物支援
サービス購入者	自治体
サービスの概要	サービス利用手数料を抑えて、地域内のキャッシュレス促進を行うための、自治体独自の電子マネー（地域通貨）サービス
サービス利用（受益）者	地域の事業者・島民

サービスにより期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ・キャッシュレス促進、キャッシュレス手数料の域外流出の削減 ・自治体ポイントや給付金事業の早期給付の実現 ・地域事業者におけるキャッシュレス導入のコスト削減
サービスの特性・優位性	スマホアプリだけでなく、カードを基本として利用できることで、高齢者でも負担なく利用が可能。1枚のカードで地域通貨だけでなく、自治体ポイントや給付金も同時に実施できる。
対応可能な地理特性	・Wi-Fiもしくは携帯電話回線が通じる地域

電子地域通貨

小規模 / 大規模

生活

商業

税別価格 (参考)

	イニシャル	ランニング (月額)
システム費用	2000万円～	15万円～
従量課金	—	チャージ金額の0.5%
合計	2000万円～	15万円～ + 従量課金

※実装する機能により費用が変動、操作説明会等の作業費が別途必要
 ※タブレットや通信費等が別途必要

無料トライアルの有無

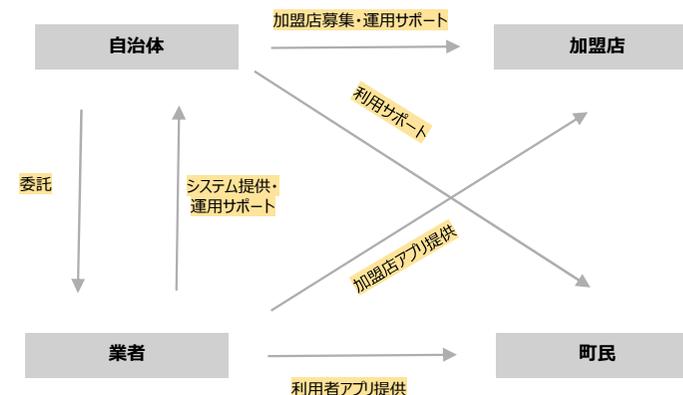
無

購入までの所要期間 (参考)

最短6か月程度～ ※実施体制・方法により変動

その他 (補足事項及び注意事項)

サポート体制 および関係者 (導入時・導入後)



企業情報

事業者名	TOPPANホールディングス株式会社
所在地	東京都文京区水道1-3-3
設立年	1900年
URL	https://solution.toppan.co.jp/toppan-digital/service/areapay.html
問い合わせ先	https://solution.toppan.co.jp/toppan-digital/inquiry/areapay.html

電子地域通貨

小規模 / 大規模

生活

商業

技術/サービスの導入実績

離島での導入事例

鹿児島県熊毛郡南種子町 / 種子島 / 孤立大型
(人口) 5,445人 (R2 国調)

鹿児島県南種子町「あば! Pay」



QRコード付きカード (南種子町民専用)



ご利用ガイド



あば! Payアプリ(画面イメージ)



加盟店舗明示シール

加盟店数：64店舗 (2024年3月末時点)
総利用額：4千万円 (2024年3月末時点)
利用者数：4,725名 (2024年3月末時点) ※全町民にカードを配布。

導入自治体・利用者からの声

- ・地方創生臨時交付金による生活支援事業の給付金等をこれまでの紙クーポンから電子地域通貨での期間限定マネーとして付与を実施した。クーポン券を準備する時間・コストがなくなり、早期給付・低コスト化が実現できた。
- ・住民においても、紙クーポンを持たずにカード1枚か専用アプリをインストールしたスマホ等を店舗に持参するだけで済み、利便性も向上した。
- ・店舗においては、以前は清算時に利用されたクーポンを添えて、申請書を提出する必要があったが、電子地域通貨に移行してからは、店舗側での申請等は不要となり事務の簡素化が図られた。



離島での導入実績 (全国での実績)

1 自治体 (全国：14自治体)